



かいづか家族の日コンクール 写真部門【最優秀賞】 『2020 jump～今を乗り越えよう～』 古林 駆寿さん  
コメント「家族の形はそれぞれ、遠くに映りこむ人の影、躍動感溢れる姿、海岸線からのsunset、大好きなshotです」  
ほかにも料理部門やエッセイ部門、各作品についての講評などを掲載しています。詳しくは、2ページをご覧ください。

## 今月号のトピックス

- かいづか家族の日… 2 ページ
- 年末年始休みのお知らせ  
歳末警戒… 3 ページ
- 新庁舎News!… 4 ページ
- Go To Eatキャンペーン… 4 ページ
- 消費生活センターだより… 5 ページ
- JR東貝塚駅のバリアフリー化事業開始… 6 ページ



- ストップ! コロナ差別  
…10ページ

### 【新型コロナウイルス感染症対策について】

- ◆掲載した内容は、中止または延期となる場合があります。詳しくはお問合せください。
- ◆イベントなどは感染症対策をして開催します。参加される場合は、マスクの着用をお願いします。
- ◆37.5度以上の発熱や風邪症状がある場合は、講座やイベントへの参加はご遠慮ください。

## なかなかええやん!貝塚市

### 貝塚病院ボランティア「こすもす会」は今年で12年目を迎えています!!

貝塚病院ボランティア「こすもす会」は平成21年9月に結成し、今年で12年目を迎えています。現在10人が参加し、1階の再来受付機の操作案内や診療科への案内、花壇や中庭・駐車場敷地内の緑化スペースの植栽の手入れや管理などを行っています。



また、入院患者さんに季節を感じていただけるよう、春にはお花見会、夏には七夕のデコレーション、冬にはクリスマス会など季節にそったイベントを行っています。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響で活動の自粛やイベントの中止を余儀なくされています。そんな中、企画したのが、毎年春の訪れを教えてくれる中庭の「たけのこ」が何本はえるかを予想する参加型の企画「たけのこ何本はえるかな?」です。会計待ちの親子が楽しそうにたけのこの本数を予想するシールを貼ってくれている姿が印象的でした。

ボランティア活動を通じ、患者さんやその家族のみなさんの気持ちに寄り添い、「思いやり」をモットーに活動しています。中でも患者さんの笑顔や歓びの声が届いたときは本当にうれしい気持ちでいっぱいになり、日々の活動にも力が入ります。

少しの空いた時間でかまいません。いろんなかたに参加していただくことで、気づくこと、新しいアイデア、活動内容も広がります。活動の見学もしていただけます。興味のあるかたはぜひご連絡ください。

問合せ先 貝塚病院総務課 ☎072-438-5500



◆障害者用に音声版・点字版の広報も発行しています。ご希望のかたは障害福祉課(☎072-433-7012)へお問合せください。  
また、障害のあるかたでイベントなどに参加する際配慮が必要な場合は、各問合せ先へご連絡ください。可能な限り対応します。